**≪ 第119回 エフエムぬまづ番組審議会 議事録 ≫**

**1　開催年月日**　　　　　　　平成30年3月9日（金）17:30より

**2　開催場所**　　　　　　　沼津市寿町8-28 メディアプラザ 1F会議室

**3　委員出席**

委員総数　　　　　　　　　6名

出席委員数　　　　　　　　4名

出席委員氏名　　　　　　　清水　義一

　　　　　　　　　　　　　荻生　昌平

千野　慎一郎

　　　　　　　　　　　　　保坂　典子

欠席委員氏名　　　　　　　井上　純代

　　　　　　　　　　　　　鈴木　宏和

放送事業者側出席者名　　　杉山　康則

　　　　　　　　　　　　　澤井　宏幸

**4　議題**　　　　　　　　 聴取番組名「めざスプッ！」

平成30年3月7日（水）6:30～7:00　放送分

パーソナリティ：宮川真由美

**5　審議内容**

（事業者側：澤井）　定刻になりましたので、只今から第119回番組審議会を開催致します。本日、井

上委員・鈴木委員は都合により欠席となりますが、委員総数の2分の1以上の出

席となりますので番組審議会は成立致します。

本日、ご審議頂く番組は、1月より放送を開始しました新番組「めざスプッ！」です。この番組は、毎週月・水・金曜日の6:30～7:00まで、ケーブルテレビ（以下、CATV）との同時生放送の30分番組として開始しました。

今回は3/7に放送した分をお聴き頂きます。よろしくお願いします。

（　番　組　聴　取　）

（清水委員長）　　それでは、保坂委員の方から意見をお願いします。

（保坂委員）　　　コラボ番組は良い。曲名もわかって良い。曲明けにジングルが流れるが、画面と合わせるともっと良い。

（千野委員）　　　（同時生放送は）パーソナリティも難しいのではないかなと思う。占いコーナーは音と文字で表してとても良い。交通情報・天気予報にもう少しフォローが欲しい。曲紹介は、最初と最後に入れるともっと良い。

（荻生委員）　　　朝には朝のリズムがあるので、あまりゆったりとした音楽は合わない。また、占いが最後に流れるが、先に持っていくのが良いのではないか。音楽をつなぐだけではなく、朝のリズムに合わせた構成を考えてほしい。全体的に間をつなぐ方法として、音楽が多くなっている。イベント情報や地域情報を入れるともっと良い。（CATVで流れる）定点カメラの映像は、風景はいらないと思う。情報提供という朝の意味では、生活に関連する定点カメラの映像が良い。具体性・時期性があると良いのでは。もう少し、トークをうまく使って、出勤や外出される方にうまくつながって（車で聴いてもらう）いくような技術がほしい。

（清水委員長） CATVとのコラボ放送を始められたが、もっと工夫する部分がかなりある。画像があるテレビと異なり、ラジオでの表現は難しく、昔（のパーソナリティー）より力量が落ちている。表現力を上げるよう努力してもらいたい。勉強して工夫するともっと良いものができるのではないか。音楽だけで間延びしているところはもったいない。生活に密着した情報提供が必要である。テレビとのコラボは初めてのことで難しいが発展がある。新しいことをやっていくことは初めは大変だが、磨けば光ってくるものがあるのではないか。

**6　審議会での意見についてとった措置について**

　　　各委員からの意見や感想については、今後の自社制作番組に活かし、より良い番組作

りをする検討材料としました。ご指摘を受けた点は、番組担当に伝え、改善するよう

指示します。

**7　審議会の内容の公表**

公表の方法　　自社ホームページ（<http://www.coast-fm.com/index.html>）にて公表

公表内容　　　番組審議会議事録

公表年月日　　平成30年3月30日

**8　その他の参考事項**

次回番組審議会は、平成30年5月11日（金）17:30より開催